

第7回特別企画講座

「歌は私の祈り 母に捧げる愛の讃歌」

平成30年2月18日

講師：シャンソン歌手 ^{えんどう}遠藤 ^{のぶこ}伸子 氏

ピアノ伴奏 ^{いとう}伊藤 ^{しょうじ}昌司 氏

佐野の皆さんにシャンソンの魅力を伝えるため、特別講座として企画。遠藤さんは、早くに両親に先立たれた。声楽家を夢見た母親の意志を継いで、多くの人の支援の下に47歳で歌手デビュー、その10年後に亡き母の夢だったカーネギーホールの舞台を実現した努力の人。現在、岐阜を拠点に東海地方や東京でのライブの傍、お世話になったことへの感謝のために各地でボランティア公演をすること500回。公演では、彼女の生い立ちと歌の解説を交えて持ち歌が12曲歌われた。その中の「サクランボの実る頃」や「愛の讃歌」は、亡き母親との思い出が籠るもので、聞く人の心を揺さぶった。歌の多くは良く知られたもので、その中の「オー・シャンゼリゼ」は、参加者も唱和して、感激も一入だった。今後、1000回を目指して公演活動も続けることも宣言された。公演終了後、会場入り口近くで見送る彼女に多くの人が握手を求めた。



○参加者の感想・意見について（主なもの）

- ・パワーをいただきました。同年代として歌を歌っていきたいと思いました。佐野で26回目の第九を歌い続けています。ありがとうございました。お元気で！！
- ・シャンソンの歌の魅力をあらためて実感しました。歌と遠藤さんの人生訓を重ねて曲の解説をなさり、有意義な講座となり、大変良かったです。さすがカーネギーホールで歌う程の美しい声でした。
- ・とても良かったです。歌だけでなく歌い手の人生やメッセージが素晴らしい。講演で聞くよりこういう形で表現された方が、人の心を揺さぶるし、後々まで残ると思います。
- ・夢をかなえるには、年齢は関係ないということが心に響きました。自分も頑張ろうと勇気をいただきました。美しい歌声と心に響くお話、とてもすばらしい時間を過ごせました。ありがとうございました。
- ・今日からが夢のスタートにしよう！75才始めの私、夢をみつけて楽しく、佳き日です。ありがとうございました。人生観が変わりました。